

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 (・ ・ 第 回総会； 市)		
種類	☐ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☒ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他 ()		分野 ☒ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☐ 危機管理建設
要望先	☐ 国 担当省庁 ☒ 県 担当部局 県民文化部 ☐ その他 名 称		
件名	15 母子生活支援施設に対する支援について		
提案市	長野市、松本市、上田市		
提案要旨	配偶者等から暴力を受けた女性等を、広域的な役割の中で保護し支援を図るため、母子生活支援施設に対する県補助金など支援を要望する。		
提案理由	長野市・松本市・上田市では母子生活支援施設を設置し、長野県女性相談センターや県内外の他市町村からの依頼を受け、配偶者の暴力から避難している女性や子どもの保護を行っている。被害者の安全確保のためには、広域的な入所が必要であり、県内3施設が連携してその責務を担うなど、母子生活支援施設の果たすべき役割は非常に高い。 3市では、国の措置費や既存の補助制度等を最大限活用はしているものの、施設を維持するために、毎年一般財源で多額の費用を負担している。加えて今後は、施設の老朽化等に伴う施設整備や運営主体の選定などの面で、更なる負担の増大が見込まれる。 このため、女性保護における広域的な役割が県民益にも合致することに鑑み、3市の母子生活支援施設が安定的に維持できるよう、調整機能としての県の関与を更に求めるとともに、施設運営や施設整備への補助金を要望する。		
現況及び課題等	【長野市 施設概要】・建築年 昭和52年建設（築後42年経過） ・定員数 10世帯 ・部屋数 18 ・職員数 6名 ・運営 社会福祉法人に委託 ・経費（H30年度） 施設運営費 他市等負担金 一般財源 32,074,000円 21,000,923円 11,073,077円 【課題】施設の老朽化、浴室が各部屋にない（共同使用）、トイレが和式		

	【松本市 施設概要】・建築年 平成 2 年建設（築後 29 年経過） ・定員数 19 世帯 ・部屋数 19 ・職員数 5 名 ・運営 松本市直営 ・経費（H30 年度） 施設運営費 他市等負担金 一般財源 30,484,000 円 16,148,882 円 14,335,118 円 【課題】施設の老朽化に伴い、改修工事費が年々増加している。 【上田市 施設概要】・建築年 昭和 55 年建設（築後 39 年経過） ・定員数 20 世帯 ・部屋数 20 ・職員数 13 名 ・運営 社会福祉法人に委託（指定管理者制度） ・経費（H30 年度） 施設運営費 他市等負担金 一般財源 61,937,030 円 43,467,251 円 18,469,779 円 【課題】施設の老朽化、浴室が各部屋にない（共同使用）、運営事業者の確保 【参考】施設整備交付金（次世代育成支援対策施設整備） 市町村が設置する場合 国（1/2） 県（一） 市町村（1/2）
関係法令	児童福祉法 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律